

AXIS Camera Station Pro

各リリースに含まれる内容の詳細については、*AXIS Camera Station Pro*リリースノートを参照してください。

Axisは、*AXIS Camera Station Pro*のリリース更新やその他の重要な情報のメール通知サービスを提供しています。購読リンクはこちら。

*AXIS Camera Station 5*から*AXIS Camera Station Pro*にアップグレードした場合は、*AXIS Camera Station*のインストールおよび移行ガイドを参照して、ソリューションが期待通り機能していることを確認してください。

*AXIS Camera Station Pro*の最新バージョンはこちらからダウンロードできます。

AXIS Camera Station Pro 6.18



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

アクションルール内のトリガーとアクションのディスプレイを改善

- アクションルール内でのトリガーとアクションのオプションの表示方法を改善するため、いくつかの変更を加えました。利用可能なオプションが、わかりやすいリスト形式で表示されるようになったため、見つけやすくなり、選択しやすくなりました。
- また、最近のその他の設定変更に合わせて、分割ビューのレイアウトも更新しました。さらに、テンプレートの選択をより迅速かつ簡単に行えるよう、アイコンを1つ追加しました。

動的ホットスポット

- 動的ホットスポットはアクションルールと連携し、トリガーが作動した際にビデオを表示します。複数のトリガーが作動した場合、そのビデオも表示され、ホットスポットが動的に更新されます。動的ホットスポットにより、オペレーターは監視中のサイト全体の活動を明確に把握できるようになります。また、通常の営業時間外に施設をモニターする際に特に便利です。

AXIS Data Insights Dashboardの作成を簡略化

- ダッシュボードの作成プロセスが簡素化され、お客様の具体的な要件に合わせたダッシュボードを簡単に構築できるようになりました。データダッシュボードの作成は、テンプレートを選択し、対応しているデバイスを選択し、ダッシュボードに名前を付けることで行います。
- ダッシュボードは専用のフォルダ内に表示されるようになったため、アクセスや管理がより容易になっています。

AXIS Camera Station Pro 6.17



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

SDカードへの録画

- AXIS SDカードを、プライマストレージとして、または冗長化の手段としてご使用ください。そうすれば、録画データを継続的に、またはスケジュールに従ってサーバーにコピーすることができます。これにより、1日のそれぞれの時間帯における帯域幅の制限を管理しやすくなります。
- エッジストレージを利用すれば、ソリューション設計時の柔軟性を高めることができます。これは、メインサーバーのストレージ容量が不足している場合や、カメラと録画サーバー間の帯域幅に制限がある場合、または常に接続が確保できない場合に有益です。

ナンバープレートのリストのインポートとエクスポート

- 「ナンバープレート管理」機能において、ナンバープレートのリストをCSVファイルとしてインポート、エクスポートできるようになりました。これにより、AXIS License Plate Verifierを使用してサイトへの車両のアクセスを管理するための許可リストやブロックリストの設定が容易になります。

バッジデザインの改良

- バッジテンプレートには、複数のレイアウトを選択できます。
- バッジに任意のテキストを追加するためのフリーテキストフィールドを追加できます。
- バッジの裏面に、独自のフォントタイプやカラーを使ったフィールドを追加できます。

AXIS Camera Station Pro 6.16



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

クイック設定ウィザード

- 新規追加したすべてのデバイスに複数の録画方法 (連続録画と物体検知の組み合わせなど) を同時に適用できるようになりました。
- ウィザードは、デフォルトで連続録画のストリームプロファイルには「中」を選択し、動きや物体をトリガーとする録画のストリームプロファイルには「高」を選択します。これらのデフォルト設定は、録画方法メニューで変更できます。
- 個々のカメラの設定 (対象範囲や特定の物体によるトリガーなど) は、設定を完了する前にウィザード内で直接最適化できるようになりました。
- ウィザードでは、初期設定後に一括調整を行うことができます (選択したすべてのカメラの連続録画プロファイルを「中」から「高」に変更するなど)。

Body worn integration

- 装着式システムは、設定タブ内で直接接続して設定できるようになりました。これに伴って、アプリケーションメニューが不要になったため削除されました。
- プリインストールされた装着式コンポーネントには、スナップショットの保存、CAD統合、および特定の録画設定などのオプションが含まれています。

ログ

- 監査ログとイベントログをファイルに書き込めるようになりました。
- これにより、サードパーティ製Syslogソリューションとの統合が可能になり、一元的な監視やコンプライアンス要件に対応することができます。

AXIS Camera Station Pro 6.15



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

ライセンス管理

- ・ オフラインのAXIS Sシリーズサーバーは、初回登録後、ハードウェアに紐付けられたライセンスをAXIS License Managerで再同期する必要がなくなりました。
- ・ AXIS NVRのプリバンドルライセンス、拡張ライセンス、および変換ライセンスなどのハードウェアに紐付けられたライセンスは、オフライン時にもAXIS Camera Station Proによって追跡され、使用されるようになりました。ライセンスの制限範囲内であれば、AXIS License Managerにアクセスせずにデバイスの追加や削除を行うことができます。
- ・ ライセンス数を超えるデバイスを追加した場合、60日間の猶予期間が開始します。猶予期間が終了する前に、ライセンスを引き換え、AXIS License Managerとサーバーを再同期させる必要があります。これを行わないと、サーバーはライセンス未登録の状態になります。

Data Insights Dashboard

- ・ 音声、人数計測、車両計測、大気質のデータを表示できるようになりました。
- ・ 環境センサーが熱指数とヒューミデックスを測定できるようになりました。
- ・ Data Insights Dashboardとライブセンサーダッシュボードの両方で、色分けされた閾値が表示されるようになりました。

ストレージ

- ・ AXIS S30およびS40シリーズの録画デバイスのストレージとRAIDの状態が、ストレージ管理画面で確認できるようになりました。

ユーザー権限

- ・ 「イベントの分類」の権限は、「イベントにカテゴリーを追加する」と「イベントからカテゴリーを削除する」の2つに分割されました。

ログ

- ・ ログの最低保期間は7日間、最大保存期間は1000日間になりました。

AXIS Camera Station Pro 6.14



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

録画方法の改善

- カメラを選択して、画面右側のカードで利用可能な録画オプションを確認できます。
- 新しい物体検知録画方法を使用して、人や車両が検知されると録画を開始することができます。動体検知より焦点を絞った結果を得られます。これは、互換性のあるカメラにプリインストールされているAXIS Object Analyticsアプリケーションを使用します。
- ライブ映像の閲覧中に手動録画を開始し、インシデント発生中の注目映像をマークするために、コメント付きのブックマークを追加できます。
- 手動録画の最大録画時間を設定して、誤った録画の継続を防ぐことができます。

複数のアクションルールの設定サポート

- すべての要素が完全に可視化されたカードとしてルールを表示できます。
- 任意の要素を、任意の順序で追加・編集できます。
- 複数のルールを選択し、共通のトリガーやアクションをまとめて追加できます。

マップの向上

- カメラの向きを示す矢印を表示し、対象エリアに対するよりシンプルなオプションを提供します。

AXIS License Plate Verifierの車両検索機能の強化

- データ検索を拡張し、車両のメーカーとモデルに対応するようになりました。AXIS License Plate Verifierキットカメラ (OS 12.8搭載) が必要です。スタンドアロン型のカメラではAXIS License Plate Verifierバージョン3 ACAPが必要です。

AXIS Camera Station Pro 6.13



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

インストールファイルの配信

- フルサーバーおよびクライアントのインストール用MSIファイルは、ダウンロードを容易にするため、ZIP形式で提供されるようになりました。ZIPファイルを自動的に解凍してインストールを開始するオンラインインストーラー（.exe ファイル）を使用することもできます。

バッジデザインテンプレートおよび印刷 (BETA)

- カスタムフィールドを含む、最大5つのデータフィールドを使用して、カスタムバッジテンプレートを作成できます。
- テンプレートに背景画像やロゴを追加できます。
- HID Fargoプリンターでバッジを印刷するか、PDFファイルとして保存できます。

エレベーターアクセスコントロール (BETA)

- エレベーター制御用に、新しいドアタイプ「フロア」が追加されました。
- 現在、16フロアまで対応しています。
- AXIS A1610、A1710、またはA1810ネットワークドアコントローラーが必要です。
- 複数階のシステムには、AXIS A9910 リレー拡張モジュールを使用してください。各フロアごとに1つのリレーが必要です。

AXIS D1110 ビデオデコーダ対応

- AXIS D1110 Video Decoder 4Kは、最大16系統のカメラストリームの同時表示に対応します。

AXIS Camera Station Pro 6.12



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

AXIS Audio Manager Pro統合

- 新しい統合の詳細については、こちらのビデオをご覧ください。
- AXIS Camera Station Proから直接、AXIS Audio Manager Proシステムを操作できるようになりました。
- この統合により、新しいAudio Managerのトリガーとアクション、ページングインターフェース、音声ゾーンなどが追加されています。
- AXIS Audio Manager Pro 5.0以降が必要です。

Configuration (設定) ワークスペースの低解像度画面のサポート強化

- Configuration (設定) ワークスペースのカスタマイズ性が向上し、不要なUI要素を非表示にできるようになりました。

スマート検索2のトリガー

- スマート検索2のフィルターをアクションルールのトリガーとして使用できるようになりました。

アクションルールの改善

- アクションとしてブックマークの追加を使用できるようになりました。
- 録画アクション作成時に、保持期間とカラーを定義したイベントカテゴリーを追加できるようになりました。

録画インジケータの改善

- 新しいインジケータ:
 - 録画中
 - 動体を検知しました
 - 物体が検知されました
 - アクションルールがトリガーされました

AXIS Camera Station Pro 6.11



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

スケジュール設定の改善

- スケジュールの無効化の専用タブが追加され、祝日などの特定日のスケジュール管理が容易になりました。
- 新しいスケジュールを作成する際、スケジュールの開始時刻と終了時刻を分単位で指定できます。

AXIS License Plate Verifierのさらなる統合

- AXIS Camera Station ProにおけるAXIS License Plate Verifierの統合機能強化により、費用対効果に優れた使いやすい車両アクセスコントロールソリューションが実現します。AXIS License Plate Verifier ACAPを搭載したカメラは、許可された車両を検知するとI/Oまたはリレーを介してバリアの開放をトリガーできます。
- 複数のカメラを必要とするソリューションでは、管理を簡素化するためにグループを作成できます。オペレーターは許可された車両のナンバープレートを簡単に追加でき、グループに適用した場合は、グループ内のすべてのカメラが更新され同期されます。

イベントカテゴリーのカスタムカラー

- イベントカテゴリーにカラーを割り当てられるようになりました。許可されたオペレーターは、イベントカテゴリーを使用して重要な録画イベントのデフォルトの保持期間を変更し、調査中に重要な映像が上書きされないようにすることができます。カラーを使用することで、オペレーターは映像の確認時にタイムライン上の重要なイベントを素早く識別できます。

AXIS Camera Station Pro 6.10

このリリースでは、パフォーマンスとセキュリティの問題が修正されます。発見された脆弱性によるリスクを軽減するため、ユーザーはシステムを最新リリースに更新することが常に推奨されます。変更点の概要については、[セキュリティ アドバイザリー](#)を参照してください。

AXIS Camera Station Pro 6.9



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

AXIS D6210 Air Quality Sensor統合

- AXIS D6210は、屋内向けの空気質、湿度、温度、大気汚染物質をモニターし、ベイプや喫煙を検知することができます。サポートには、さまざまなセンサーからの最新情報と履歴情報を提供する2つのダッシュボードが含まれています。センサーデータを使用して、アラーム条件に達したときにアラートを発行したり、他のデバイスをトリガーしたりできます。

AXIS I8307-VE Network Video Intercom統合

- AXIS I8307-VEは、AXIS Camera Station ProのIPリーダーとして使用できます。このインターコムには、4Kビデオ、双方向音声コミュニケーション、カスタマイズ可能なタッチスクリーンディスプレイが搭載されています。

スマート検索2:揺らめいている物体フィルター

- 揺らめいている物体（木の葉など）や撮影シーン内の動きをフィルタリングできるようになり、受信データとストレージの要件が低減されました。

デバイス上の証明書処理の改善

- [デバイスの追加と管理]リストで証明書エラーのステータスをクリックすると、該当するデバイスでエラーを処理するためのダイアログが開くようになりました。このダイアログでは、デバイス上の現在の証明書を表示し、証明書を信頼するか、新規証明書を発行するかを選択できます。

新規装着式設定ページ

設定ページでは、以下の設定が可能です：

- 装着式録画のデフォルト保存先
- 拒否された録画を保存するためのフォルダ
- 拒否された録画の保存期間

セキュアエントリー:QRコードとモバイル認証情報の大量配布

- アクセス管理から複数のカード会員を選択し、関連するQRまたはモバイル認証情報を一度に電子メールで送信できるようになりました。メールは、その認証情報を持つ選択されたカード所有者にのみ送信されます。

AXIS Camera Station Pro 6.8



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

Axis Secure Remote Access v2

- 次世代のリモートアクセスソリューションであるAxis Secure Remote Access v2は、WebRTC通信、多要素認証、個別のMy Axisアカウントの利用を取り入れることで、セキュリティをさらに強化しています。現行バージョンは2025年9月をもって提供終了となる予定のため、それまでにAxis Secure Remote Access v2へのアップグレードを強くお勧めします。詳細については、ユーザーマニュアルのAxis Secure Remote Access v2を参照してください。

イベントカテゴリー

- 録画にイベントカテゴリーを割り当てることで、カメラの保存期間を上書きし、より長い保存期間を設定できるようになりました。詳細については、ユーザーマニュアルの「イベントカテゴリー」を参照してください。

モバイルアプリでのアクセスコントロール

- 分割ビューでドアが設定されている場合、次の操作が可能です。
 - 訪問者のためにドアを開ける。
 - ロックダウン (封鎖) を有効にする。
 - 誰かがドアを開けたり閉めたりした際に通知を受け取る。
 - ドアが長時間開いたままになっている場合や、こじ開けられた場合などにアラームを受信する。

詳細については、AXIS Camera Stationモバイルアプリのユーザーマニュアルの「アクセスコントロール」を参照してください。

AXIS Camera Station Pro 6.7



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

パノラマカメラ用の新しい分割ビューテンプレート

- パノラマカメラ用の新しいテンプレートにより、AXIS D1110 Video Decoderに分割ビューを送信するオプションが拡張されました。詳細については、ユーザーマニュアルの「分割ビュー」を参照してください。

新規アクション - 「ビデオデコーダに送信」

- このアクションを使用すると、ビデオデコーダにビューを送信し、指定した時間モニターに表示できます。詳しくは、ユーザーマニュアルの「ビデオデコーダにビューを送信するアクションを作成する」を参照してください。

ユーザーマニュアルのQRコードと最新情報

- モバイルデバイスでQRコードをスキャンすると、オフラインのときでもユーザーマニュアルや「最新情報」に簡単にアクセスできるようになりました。

装着式カメラの録画用イベントカテゴリー

- 装着式カメラの録画にイベントカテゴリーを割り当てることで、カメラの保存期間を上書きし、より長い保存期間を設定できるようになりました。詳細については、ユーザーマニュアルの「イベントカテゴリー」を参照してください。

AXIS Camera Station Pro 6.6



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

録画のフリーテキスト検索

- フリーテキスト検索では、自然な言語 (英語) を使用して録画映像内で探しているコンテンツを説明することができます。

詳細については、AXIS Camera Station Proユーザーマニュアルの「フリーテキスト検索」を参照してください。

AXIS Data Insights Dashboardの3つの新しいダッシュボード

- **Audio analytics**は、AXIS Audio Analyticsイベントのデータを表示します。
- **Generic (包括)**は、AXIS Guard Suiteのイベントやアプリケーションを含む、サポートされているすべてのデータソースからのデータを表示します。
- **Image health (画像ヘルス)**は、AXIS Image Health Analyticsイベントのデータを表示します。

詳細については、AXIS Camera Station Proユーザーマニュアルの「AXIS Data Insights Dashboard」を参照してください。

Axis装置からのAV1ストリームのサポート

- メディアストリーミング用の次世代オープンビデオエンコーダ規格であるAV1は、クラウドソリューションに最適です。これにより、ソリューションの堅牢性と拡張性が向上し、リアルタイムの洞察を提供できるようになります。AV1を利用するには、AXIS OS 12以降が必要です。

AXIS Camera Station Pro 6.5



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

Secure Entry 2.0のユーザー体験を向上させる新しいルック & フィール

- アクセス管理のすべての領域へのユーザーインターフェースが更新されました。
- 点呼および集合活動レポートのサポートが導入されました。

詳細については、AXIS Camera Station Proユーザーマニュアルの「アクセス管理」を参照してください。

データ検索に車両データが追加されました

- データ検索に追加された車両データのフィルタリングオプションにより、白色のバスまたは赤色の車両とナンバープレートなど、複数の条件による検索を簡単に行えるようになりました。詳細については、AXIS Camera Station Proユーザーマニュアルの「データ検索」を参照してください。

クラウドサービス内のスマート検索2

- My Systemsを介してクラウドでスマート検索2を使用できます。詳細については、AXIS Camera Station Webクライアント - ユーザーマニュアルの「録画内の物体を検索する」を参照してください。

AXIS Camera Station Pro 6.4



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

新しい診断ページでは、以下の操作を行えます。

- システムレポートを生成します。
- クライアントとサーバーの設定シートを表示する
- Axisオンラインサービスのステータスページにアクセスする
- リモート操作でサービスを再起動する

詳細については、AXIS Camera Station Proユーザーマニュアルの**診断およびサービスの再起動**を参照してください。

リモートによるサービスの再起動

- AXIS Camera Station Proサービスをリモートで再起動できるようになり、メンテナンスやトラブルシューティングなどに、より便利になりました。詳細については、AXIS Camera Station Proユーザーマニュアルの「サービスの再起動」を参照してください。

音声チャンネルの選択

- AXIS FA54やAXIS D3110 Connectivity Hubなど、2つの入力を備えたデバイスから任意の音声入力を選択し、ビデオソースに関連付けられるようになりました。

AXIS D1110の3x3分割ビュー

- AXIS D1110 Video Decoderでは、最大9つのビデオストリームを表示できるようになりました。詳細については、AXIS Camera Station Proユーザーマニュアルの「複数のモニター」を参照してください。

AXIS Camera Station Pro 6.3



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

アクションルール

- 新しいライブビュートリガーは、ユーザーが特定のカメラのビデオストリームを開いたときに発生します。たとえば、このトリガーにより、カメラのLEDを使用して、誰かが監視していることをカメラの近くの人に知らせることができます。詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「ライブビュートリガーの作成」を参照してください。
- 新しい仮想I/Oアクションは、装置上の特定の仮想入力ポートをトリガーします。詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「仮想I/Oアクションの作成」を参照してください。
- AXIS Q9307のような表示LED付きのカメラを追加すると、AXIS Camera Station Proは新しいライブビュートリガーと仮想I/Oアクションを持つアクションルールを作成します。

より検索しやすい車両プロパティ

- データ検索の新しい車両プロパティ（カラー、方向、国など）により、探しているイベントを簡単に見つけることができます。詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「データ検索」を参照してください。

Secure Entry

- アクションルールを使って、アクセス管理システムのアクセスルールのオンとオフを切り替えられるようになりました。詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「アクセスコントロールアクションの作成」を参照してください。
- AXIS A4612 Bluetooth ReaderとAXIS Camera Station Mobile Appの新しいモバイル認証情報のサポートを追加することで、カード所有者は携帯電話を使用してドアのロックを解除できるようになりました。詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「携帯電話を使用したドアのロック解除」を参照してください。
- 新しいドアタイプである監視ドアは、ドアモニター付きの通常のドアとは異なります。ドアモニター付きの通常のドアは、ロックとリーダーをサポートしていますが、ドアコントローラーが必要です。監視ドアは、1つのドアポジションセンサーをサポートしていますが、ドアコントローラーに接続されたネットワークI/Oリレーモジュールのみが必要です。詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「監視ドアの追加」を参照してください。

AXIS Camera Station Pro 6.2



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

複数のビューを備えるカメラの交換

- 複数のビューを備えるカメラの交換が可能になりました。ただし、新しいカメラと元のカメラのビューの数が同じある必要があります。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「装置の交換」を参照してください。

データ検索に必要なユーザー権限

- 管理者はデータ検索へのオペレーターのアクセス権を削除できるようになりました。この機能は、個人データに関する規制への準拠に役立ちます。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルのConfigure user permissions (ユーザー権限の設定)を参照してください。

データ検索でのサーバーのフィルタリング

- マルチサーバーシステムでのデータ検索ライブモードで、サーバーをフィルタリングできるようになりました。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「データ検索」を参照してください。

Axisの新しいネットワークI/Oリレーモジュールとの互換性

- *AXIS Camera Station Pro*はAXIS A9210 Network I/O Relay Moduleと互換性があります。1つのIPアドレスを使用して、ユニットのI/O数を128にまで拡張できます。アクションルールの装置イベントオプションを使用して、入力と出力をAXIS Camera Station Proに簡単に統合できます。
- 詳細については、axis.comでAXIS A9210の製品ページを参照してください。

AXIS Camera Station Pro 6.1



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

AXIS Camera Stationで利用可能な機能に加え、AXIS Camera Station Proには以下の機能があります:

Axis Cloud Connectを介したクラウドサービス

- ライセンスの自動管理
- サーバー監視
- Webクライアント
- デバイスの管理
- ユーザー管理
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「接続されたサービスの管理」を参照してください。

AXIS Camera Station ProのWebクライアント

- Webブラウザで、AXIS Camera Station EdgeおよびAXIS Camera Station Proの録画やライブビデオにアクセスできます。
- AXIS Camera Station Pro Webクライアントを使用してプライベートネットワークでシステムにアクセスするか、またはAXIS Camera Station Cloud Webクライアントを使用してどこからでもシステムにアクセスするかを選択します。
- 既定のビュー、PTZ、およびプリセットポジションが含まれます。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Web*クライアントユーザーマニュアルを参照してください。

AXIS Data Insights Dashboard

- 装置からの分析データを視覚化
- 分析機能データには、システム内のデバイスでAXIS Object Analyticsで設定されたエリアシナリオのクロスラインカウントと混雑状況が含まれます。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「AXIS Data Insights Dashboard」を参照してください。

カメラを交換する

- 互換性のある設定や既存の録画を維持したまま、Axisカメラを交換できるようになりました。
- この機能は、同じモデルまたは類似のカメラで最適に動作します。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「装置の交換」を参照してください。

Kerberos認証

- AXIS Camera Station ProはMicrosoft Negotiateプロトコル (SPNEGO) を使用しており、Kerberosは優先されるデフォルトの認証プロトコルです。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro System*強化ガイドの「Kerberosを使用した認証」を参照してください。

コンポーネントの表示

- コンポーネントページでは、コンポーネントを管理し、そのステータスを表示できます。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「コンポーネント」を参照してください。

ストレージ用に最適化

- ストレージの最適化では、デフォルトのZipstream設定と比較して、より高度な圧縮ツールを使用して追加のストレージを節約します。
- このプロファイルを使用すると、動きの多いシーンでもビットレートをさらに下げることができます。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「ストリームプロファイルの編集」を参照してください。

ダブルスワイプ

- ダブルスワイプにより、カード所持者はドアの現在の状態を無効にすることができます。
- たとえば、通常のスケジュール外にドアのロックを解除するために使用でき、システムにアクセスしてドアのロックを解除するよりも便利です。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「ドアセキュリティレベル」を参照してください。

2人ルール

- 2人ルールでは、2人がカードを読み取らせてアクセスする必要があります。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「ドアセキュリティレベル」を参照してください。

T10196861_ja

2026-07 (M18.2)

© 2023年 – 2026 Axis Communications AB